



やな場（豊内）

うたごよみ 水無月

【短歌】

渡辺幸士選

渡り鳥の群れにも強き絆みる旅立つ前に呼び
 交わし合う
 内山タミエ

朝々に道を掃かれる老人に声は掛けねど感謝
 しており
 緒方 明美

みどり葉に春雨降りて鮮やかな雫の光り窓越
 しに見る
 赤星 延子

人を恋う心も知らず胸熱く和泉式部の恋い歌
 を解く
 塚原 暁益

電流を流す治療も慣れゆけば暫しうとうと夢
 路をたどる
 本田富美子

久々に子規の俳句を書写すれば思ひの儘に筆
 は運ばず
 松本ぬい子

大和椿の古木なれども咲き盛る枝を引き寄せ
 香り楽しむ
 森田 房恵

「みどりの日」に繁る雑草刈り終えて汗ばむ
 頬に風とおりに過ぐ
 内田乃武子

筆を取り歌を詠もうとするときに吾の老化を
 しみじみ思う
 井上ユリ子

五月空に曾孫の名掲げ鯉のぼり真鯉緋鯉を泳
 がせて立つ
 上村 かず

朝夕に望む若葉の山々は絵画のごとくいろど
 り多彩
 吉永由紀子

桜祭りのくまもん体操賑わいて何時しか吾も
 体を揺らす
 上村やす美

窓明けて初夏の風入れるとき青く澄みたる空
 も入り来る
 渡辺 幸士

【川柳】

渡辺幸士選

【雑草】

雑草のなか花一輪が極め立ち
 丸岡はる子

無農薬草も一緒に伸びている
 古閑チヨミ

雑草は踏まれてなお活き活きと
 早 彦喜

雑草も可憐な花で蝶を呼ぶ
 伊豆野ヤエ

雑草も花も付きたい実も欲しい
 北 仁子

春の夜を地図をひろげて一人旅
 成松 松枝

古希の会温泉旅行セットする
 緒方 瑞枝

旅に出て老いた体をリフレッシュ
 布田 愛子

来て見れば近いが遠い国だった
 林 雅之

団体になると気楽なパスポート
 渡辺 幸士

■お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局
 ☎ 096・234・2447（内線321）